

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 20-243

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名： 核医学検査における脂肪組織のトレーサーの集積と他の画像・臨床データとの相関の後方視的研究

・目的： 核医学検査は放射性薬剤を投与しその生体内分布を画像化することで診断を行う。薬剤の生体内分布は生体内の様々な原因によって変化し、また薬剤の種類によってもその影響は様々である。その分布の変化によって診断不能になることがある。この度、我々は悪性腫瘍の患者の脂肪組織に薬剤が強く集積する現象を発見し、画像コントラストを低下させていると推定された。どの薬剤でどのような因子が脂肪の集積に影響するかはいまだ未知であるため、保険適応のある複数の核医学検査のデータを後方視的に調査し、脂肪の集積と他の因子との関連性を確認することにする。これによって、その集積機序を解明する一助になり、画像コントラストの低下を招く原因を排除し画質の向上を期待することができる。

・研究期間： 臨床研究IRB承認日 ～ 2028年3月31日

・研究対象： 2007年5月1日～ 2020年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 核医学検査データ（PET/CT、SPECT/CTの検査目的、画像データ）、臨床データ（性別、検査時の年齢・身長・体重、核医学検査の前後2ヶ月以内の採血データ、既往歴、予後）

③ 利用する者の範囲

：

研究責任者

核医学科 （教授） 久慈 一英

研究実施者

核医学科 （教授） 久慈 一英

核医学科 （准教授） 山根 登茂彦

核医学科 （准教授） 福島 賢慈

核医学科 （講師） 瀬戸 陽

核医学科 （講師） 松坂 陽至

核医学科（大学病院兼任・教授） 松成 一郎

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 核医学科 （教授） 久慈 一英